

部課名		文化スポーツ振興部文化振興課											
課の使命		誰もが文化芸術に親しむことができるよう、市民の文化芸術活動の振興や、魅力ある文化芸術とふれあえる環境づくりに取り組みます。 そのための環境整備、鑑賞機会の創出、活動支援、情報発信を行います。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 ／ 全計 画で ／ 取 り 務 組 む 業 施 策 直 し	町田の文化芸術の発信／ 「シティプロモーション」	他の分野と連携して文化芸術を推進し、誰もが文化芸術を楽しむことにより、市民の文化芸術への関心を高め、また、町田への愛着やまちのにぎわいにつなげるため、「(仮称)町田市文化芸術のまちづくり計画」を策定します。 市内の文化芸術イベント情報を発信する「町田市文化芸術プロモーション」のInstagramの内容を向上させ、さらに市民や来訪者の等文化芸術への興味関心を高めていきます。	①計画策定 ②町田市文化芸術プロモーションのInstagramのフォロワー数	①完了 ②1,500人								
2	事務 事業 見 直 し	文化芸術施設のあり方の見直し	文化芸術施設のあり方の検討を行うため、市内を中心とした文化芸術施設の現状把握を行うとともに、それらの強みや課題等の現状分析を行います。 2027年度から新たな指定期間となるフォトサロン・町田市民ホール・和光大学ボプリホール鶴川の指定管理者の選定に向けて、施設の管理運営における課題を整理し、管理基準や業務範囲等の見直しを行います。そして、見直しの結果に基づき、次期指定管理者の募集内容や応募条件を決定します。	①市内文化芸術施設の現状分析 ②募集要項の作成	①完了 ②完了								
3	-	国際事業見直しに向けた取組	外国人支援事業の実施主体や担い手について整理し、国際交流センターとともに国際事業の見直しにむけて話し合っていきます。 また、増加する外国人住民に対し、分野横断的な対応として、関係部署と連携した行政サービスを提供していきます。	①市と町田国際交流センターとの事業区分の整理 ②分野横断的な連携事業数	①完了 ②2事業								
4	人材 育 成	「チャレンジ志向」	町田駅前の路上で音楽活動をしている人が、正式な手続きを踏んで気軽に活動できるように、関係機関と調整しながら、活動場所を開拓していきます。	音楽活動ができる場所づくり	音楽活動場所の開拓								

部課名		文化スポーツ振興部スポーツ振興課											
課の使命		スポーツをする場所や機会を提供するとともに、スポーツ支援活動を支えることで、市民の健康で明るく豊かな生活を実現します。 また、身近な生活の中でトップレベルのスポーツ等に親しむことができる環境を整え、活力ある社会を構築します。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
1	重点 事業 プラン	(仮称)町田木 曽山崎パラア リーナ整備	2013年度に策定した「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」において、健康増進関連拠点として位置づけている旧忠生第六小学校用地に、「(仮称)町田木曽山崎パラアリーナ」を整備するため、2025年度中に事業者の再公募・選定を行い、設計・整備工事を進めます。	事業者の再公募、選定 及び契約締結	事業者選定・ 契約締結								
2	重点 事業 プラン	パラスポーツ の普及啓発・ 理解促進／ 「障がい者へ の差別を解消 し共生社会の 実現」	既存のスポーツ施設等を活用し、スポーツを楽しむことを通じて、ともに支え合う地域社会の実現に向けて、パラスポーツイベントや体験会を実施する等、パラスポーツの関係団体と連携した取り組み事業を進めます。	関係団体と連携した事業 数	5事業								
3	重点 事業 プラン	ホームタウン チーム支援	ホームタウンチームの活躍等を周知するため、チームと連携してホームゲーム情報等の発信やX(旧Twitter)・広報・ホームページ・横断幕掲出等のPR活動を積極的に行います。また、庁内各部署との連携を図り、様々なイベント等のPR活動を行います。	広報等周知活動の取組 回数	270回								
4	個別 計画	スポーツボラン ティア活動 支援	まちだのスポーツを「支える」、市民ボランティア「まちだサポーターズ」の会員数を維持するとともに、活躍できる機会をより多く提供するとともに、研修会等を実施することで活動を支援します。	「まちだサポーターズ」延 べ活動人数	3,400人								
5	人材 育成	「チームワーク 志向」	ワークライフバランスの実現を図るため、週に1回の定時退庁を徹底するとともに、複数人で行う業務等を各担当の枠を超えて協力してフォローすることで、一人当たりの月平均時間外勤務時間数を減らします。	一人当たりの月平均時 間外勤務時間数	25時間以下/ 月								

部課名		文化スポーツ振興部美術館課											
課の使命		誰もが文化芸術に親しむことができるよう、優れた美術作品に触れる機会や、創作・発表の場を提供する活動に取り組みます。 そのための美術作品の収集・保存・研究、展覧会と教育普及活動、文化振興やブランドイメージ向上のための情報発信を行います。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
1	重点 事業 プラン	魅力的な展覧 会やイベント の開催	①より多くの来館者に版画を楽しんでいただくため、「日本の版画1200年」展や「版画はアートなの？(仮)」展などの収蔵品を活用した魅力ある展覧会を実施します。 ②より多くの人に工芸美術を楽しんでいただくため、収蔵作品の新たな魅力を引き出す展覧会や体験講座、ブース出展などのイベントを実施します。	①国際版画美術館での企画展・特集展示の観覧者数 ②工芸美術の魅力を伝える出張展覧会とイベント回数	①85,000人 ②53回								
2	／ 全庁で 取り 組む 施策	子どもが美術に触れる機会 の創出／「子どもにやさしい まちの実現」	①子どもと保護者に版画に親しんでいただくため、国際版画美術館の施設や収蔵品を活用した魅力あるイベントを実施します。 ②市内の学校に通う子どもが誰でも工芸美術に親しめる環境整備を目的に、学校と連携して工芸制作プログラムを実施するため、プログラムの共同研究を行う協力校を選定します。 ③市内の小中学校で工芸美術に関する出張授業を行います。	①子ども向け版画鑑賞・制作イベント回数 ②工芸制作プログラムを実施する協力校数 ③工芸出張授業数	①6回 ②2校 ③10回								
3	-	SNSを活用した情報発信	①美術を楽しむ人と来館者を増やすために、国際版画美術館の活動や収蔵品に関する情報をSNSで積極的に発信します。 ②博物館が所蔵する工芸作品などを積極的に紹介し、(仮称)国際工芸美術館開館への機運を高めます。	①国際版画美術館のX及びInstagramの投稿数 ②博物館のX及びInstagramの投稿数	①240回 ②240回								
4	人材 育成	「改革・改善志向」	国際版画美術館、博物館と美術館整備担当との情報共有の場を設け、芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業を円滑に遂行するための下地を作ります。	国際版画美術館、博物館と美術館整備担当との連絡会議開催回数	12回								

部課名		文化スポーツ振興部美術館課 美術館整備担当											
課の使命		町田市市中心市街地に隣接する緑豊かな都市公園である芹ヶ谷公園に、(仮称)国際工芸美術館、(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟、アート・出会いの広場を整備するプロジェクト「芹ヶ谷公園“芸術の杜”」によって、まちに新たな賑わいと交流を生み出すとともに、町田市全体の魅力向上、ブランド価値の向上を目指します。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	重点 事業 プラン	芹ヶ谷公園 “芸術の杜” 「美術エリア」 の整備	・(仮称)国際工芸美術館の整備工事発注に向け、 修正設計業務を実施します。 ・(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟について、再積算業務を実施したうえで、整備 工事を実施します。	芹ヶ谷公園“芸術の杜” 「美術エリア」整備の進捗 状況	(仮称)国際工 芸美術館及び (仮称)公園案内棟／喫茶／ 版画工房／ アート体験棟 の整備工事実施								
2	重点 事業 プラン	芹ヶ谷公園 “芸術の杜”実現に向けた機 運醸成の取組み	芹ヶ谷公園が“芸術の杜”として町田の多様な文化 芸術活動の拠点となり、より多くの人に愛される公園 となるように育て、盛り上げていくための取組みを進めます。	公園利用者がFuture Park Labにおいて文化 芸術に触れたと感じた割合	80%								
3	／重点 事業 プラン 見直し	財源確保の取 組み	ふるさと納税や補助金による、新たな財源の確保を 進めます。“芸術の杜”の実現に関心持つ民間事業者に対しては、企業版ふるさと納税の更なる周知 を行います。	新規の補助金の活用ま たは当課の周知活動に よる企業版ふるさと納税 寄付の合計件数	1件								
4	人材 育成	「改革・改善志向」	国際版画美術館、博物館とイベント等の情報共有 の場を設け、芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業を共に 遂行するための下地を作ります。	国際版画美術館、博物館と美術館整備担当との 連絡会議開催回数	12回								